



八浄寺 ツツジ

わたしたちのまちの 景況レポート No. 45

2026年1～3月期実績・2026年4～6月期見通し

今日も 楽しい おつきあい



淡路信用金庫

調査概要

- 調査時期 : 2026年1~3月期実績・2026年4~6月期見通し
- 調査方法 : 当金庫の営業店職員による「聴取り」調査
- 調査企業数 : 667社

製造業	151社	卸売業	96社	小売業	113社
サービス業	117社	建設業	141社	不動産業	49社
- 調査地区 : 当金庫事業地区（洲本市、淡路市、南あわじ市、明石市、神戸市、芦屋市、西宮市、尼崎市、加古郡稲美町、加古郡播磨町、加古川市、高砂市、三木市）
- 分析方法 : D. I.（「良い」「増加」「上昇」の回答割合 - 「悪い」「減少」「下降」の回答割合）
 ※不変部分を除き、「良い」「悪い」のどちらの力がどれだけ強いかを調べる方法

指標	内容	プラス	マイナス
業況	調査時点での回答企業の業況「良い」-「悪い」	良い>悪い	良い<悪い
売上額	前期(四半期)と比較した売上「増加」-「減少」	増加>減少	増加<減少
収益	前期(四半期)と比較した収益「増加」-「減少」	増加>減少	増加<減少
販売価格	前期(四半期)と比較した販売価格「上昇」-「下降」	上昇>下降	上昇<下降
仕入価格	前期(四半期)と比較した仕入価格「上昇」-「下降」	上昇>下降	上昇<下降
人手過不足	調査回答時点での人手「過剰」-「不足」	過剰>不足	過剰<不足
資金繰り	前期(四半期)と比較した資金繰り「楽」-「苦」	楽>苦	楽<苦

設備投資企業割合 設備投資実施の有無

例

人手不足▲50とは

人手	(1)過剰 (2)やや過剰 (3)適正 (4)やや不足 (5)不足
----	-----------------------------------

↓ 回答数を集計し、回答割合を算出

	(1)過剰	(2)やや過剰	(3)適正	(4)やや不足	(5)不足	合計
回答数	35	35	210	280	140	700
回答割合	5.0%	5.0%	30.0%	40.0%	20.0%	100.0%

$$\text{人手不足} = \underbrace{10}_{(1)+(2)} - \underbrace{60}_{(4)+(5)} = \text{▲}50$$

【問合せ先】

淡路信用金庫 業務部
 担当：松下、濱田、もみのき 樺木
 TEL：0120-22-1020

業種別地区別天気図

業種	全事業地区 (667先)			淡路地区 (385先)			神明地区 (282先)		
	2025年 10~12月 (前期)	2026年 1~3月 (今期)	2026年 4~6月 (見通し)	2025年 10~12月 (前期)	2026年 1~3月 (今期)	2026年 4~6月 (見通し)	2025年 10~12月 (前期)	2026年 1~3月 (今期)	2026年 4~6月 (見通し)
総合									
製造業									
卸売業									
小売業									
サービス業									
建設業									
不動産業									

好調 ← → 低調

全業種

前期 今期 来期

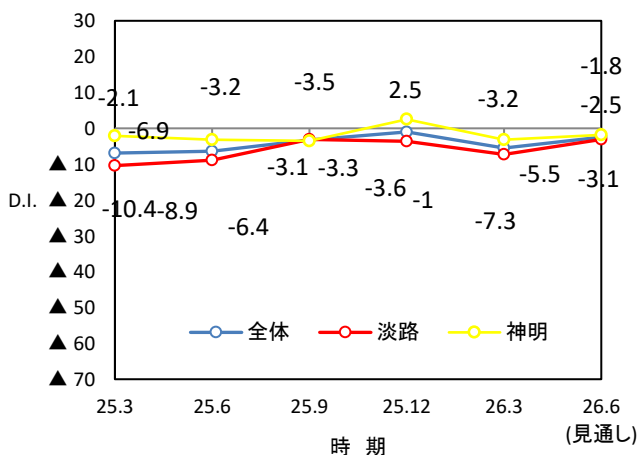
今期（2026年1~3月期）の業況判断D.I.は▲5.5と、前期（2025年10~12月期）▲1.0に比べ4.5ポイント悪化となる。項目別では、売上額は▲10.3（前期5.8）と16.1ポイントの悪化、収益は▲13.2（前期0.0）と13.2ポイント悪化となった。販売価格は19.0（前期22.8）と3.8ポイント低下、仕入価格も39.4（前期41.3）と1.9ポイント低下している。

人手過不足については▲25.0（前期▲25.8）、来期は▲25.4と、変わらず大幅なマイナスの状態が続くことが見込まれる。資金繰りについては、▲8.2（前期▲7.6）とほぼ横ばいの状態である。

来期（2026年4~6月期）の業況判断D.I.については▲2.5と3.0ポイント改善する見通しである。

業種別では、製造業及び、小売業、サービス業が改善の見通しで、建設業、不動産業、卸売業は悪化を見込んでいる。

業況判断D.I.の推移（地区別）



	(D.I.)		
	25年12月 (前期)	26年3月 (今期)	26年6月 (見通し)
業況	-1.0	-5.5	-2.5
売上額(前期比)	5.8	-10.3	5.4
収益(前期比)	0.0	-13.2	0.3
販売価格(前期比)	22.8	19.0	16.5
仕入価格(前期比)	41.3	39.4	34.0
人手過不足(過剰-不足)	-25.8	-25.0	-25.4
資金繰り(楽-苦)	-7.6	-8.2	-6.9
設備投資実施企業割合(%)	15.9	14.1	13.3

製造業

前期 今期 来期



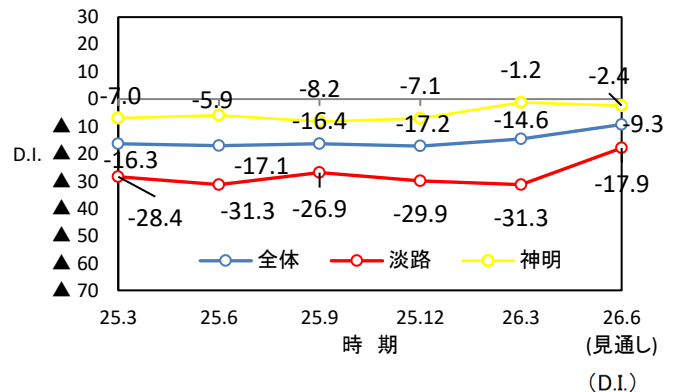
今期の業況判断D.I.は▲14.6(前期▲17.2)と2.6 ㊦の改善となった。地区別の業況は、淡路地区▲31.3(前期▲29.9)と1.4 ㊦の悪化、神明地区▲1.2(前期▲7.1)と5.9 ㊦の改善となった。来期については、業況が▲9.3と5.3 ㊦改善見込みと予想、売上額、収益は大幅な改善の見込みとなっている。

お客様の声

原材料価格の高騰により収益に影響を受け、単価値上げなど取引先との交渉を行い経費削減も図りながら収益確保に取り組んでいる。また新規取引先獲得に向け、積極的にビジネスマッチング事業に参加している。(淡路)

現状業況は安定しており、利益率の高い受注を選んで請けていることが要因で増益となっている。常時販路拡大と技術力向上を重点経営施策とし、補助金を利用した設備導入を常時行い、情報力強化も図っている。(神明)

業況判断D.I.の推移(地区別)



	25年12月 (前期)	26年3月 (今期)	26年6月 (見通し)
業況	-17.2	-14.6	-9.3
売上額(前期比)	-6.0	-23.2	0.0
収益(前期比)	-6.6	-26.5	0.0
販売価格(前期比)	19.2	20.5	18.5
仕入価格(前期比)	45.0	48.3	38.4
人手過不足(過剰-不足)	-26.5	-31.8	-30.2
資金繰り(楽-苦)	-16.6	-13.9	-8.6
設備投資実施企業割合(%)	18.5	13.2	14.6

卸売業

前期 今期 来期



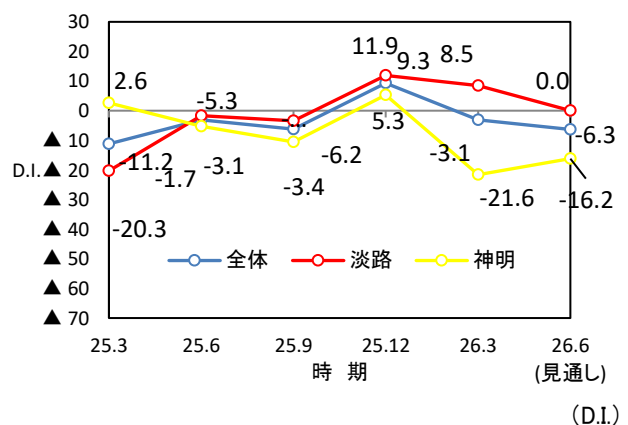
今期の業況判断D.I.は▲3.1(前期9.3)と12.4 ㊦の悪化となった。地区別の業況は、淡路地区8.5(前期11.9)と3.4 ㊦の悪化、神明地区は▲21.6(前期5.3)と26.9 ㊦の悪化となる。来期については▲6.3と3.2 ㊦悪化の見込みである。売上額・収益については、今期より改善する見込みとなっている。

お客様の声

為替相場の円安進行は一旦落ち着きつつあり、主要販売先の関連会社の収益環境も改善しているが、依然として全体的な物価上昇に対し利幅は限定的であるため経費削減による業績改善を継続している。(淡路)

仕入価格は上昇傾向にあるため先手で販売価格への転嫁を図っており、在庫及び人手も適正な水準を維持している。しかし、建築基準法の改正を受け申請から承認までの期間が長期化傾向にあり今後の影響が懸念される。(神明)

業況判断D.I.の推移(地区別)



	25年12月 (前期)	26年3月 (今期)	26年6月 (見通し)
業況	9.3	-3.1	-6.3
売上額(前期比)	14.4	-9.4	7.3
収益(前期比)	9.3	-13.5	-2.1
販売価格(前期比)	27.8	21.9	18.9
仕入価格(前期比)	38.1	30.2	30.2
人手過不足(過剰-不足)	-17.5	-17.7	-18.8
資金繰り(楽-苦)	0.0	0.0	-8.3
設備投資実施企業割合(%)	16.5	14.6	9.4

小売業

前期 今期 来期



今期の業況判断 D. I. は▲17.7(前期▲7.0)で 10.7 ㊦の悪化となった。地区別では、淡路地区は▲13.4(前期▲3.7)と 9.7 ㊦悪化、神明地区は▲29.0(前期▲15.2)と 13.8 ㊦悪化している。来期の業況は▲1.8 と 15.9 ㊦の改善見込みであり、売上額・収益についても今期より増加する見通しとなっている。

お客様の声

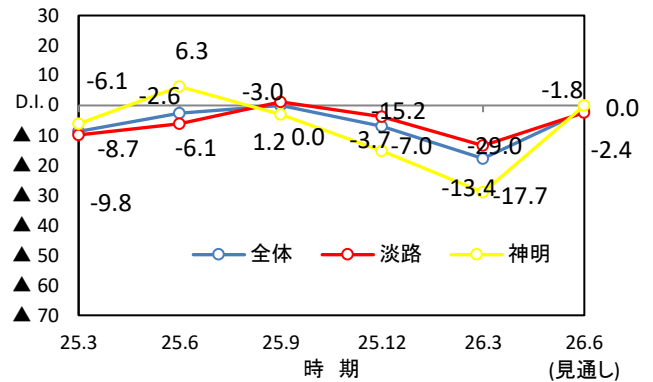
原材料価格は若干変動あるものの比較的安定している。しかし梱包材等が値上がりしているため価格転嫁を進めているが十分ではない。

(淡路)

冬物商品の一部売れ残りセールなど値引き対応するも在庫を抱える形となった。売れ筋商品の見極めが大切で、流行りを逃さないように仕入れを行い、SNS を駆使した宣伝を強化していく。

(神明)

業況判断 D. I. の推移 (地区別)



(D.I.)

	25年 12月 (前期)	26年 3月 (今期)	26年 6月 (見通し)
業況	-7.0	-17.7	-1.8
売上額(前期比)	7.0	-19.5	12.4
収益(前期比)	-1.7	-23.9	8.0
販売価格(前期比)	26.1	15.0	23.0
仕入価格(前期比)	32.2	32.7	34.5
人手過不足(過剰-不足)	-13.9	-15.0	-14.2
資金繰り(楽-苦)	-9.6	-15.9	-8.0
設備投資実施企業割合(%)	8.7	7.5	6.7

サービス業

前期 今期 来期



今期の業況判断 D. I. は▲5.1(前期▲0.9)となり 4.2 ㊦悪化となった。地区別の業況は、淡路地区▲5.6(前期▲2.8)と 2.8 ㊦の悪化、神明地区は▲4.3(前期 2.2)で 6.5 ㊦の悪化となる。来期の業況は 4.3、売上額 14.5、収益 8.5 と改善見込み、人手過不足は▲29.1 と高い水準で不足が続く見通しである。

お客様の声

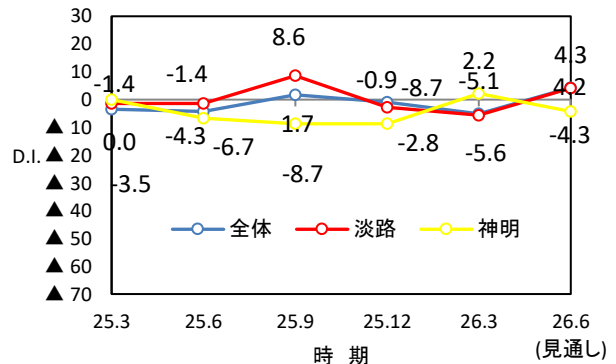
原油価格高騰や運賃問題など運送業界が厳しい収益環境に置かれている中、売り上げ転嫁交渉や経費削減を図りながら販路拡大にも取り組んでいる。

(淡路)

売上低迷が課題であり経費削減による利益増加を当面の重点経営施策としており、今後の展望としては現状維持を目標としている。

(神明)

業況判断 D. I. の推移 (地区別)



(D.I.)

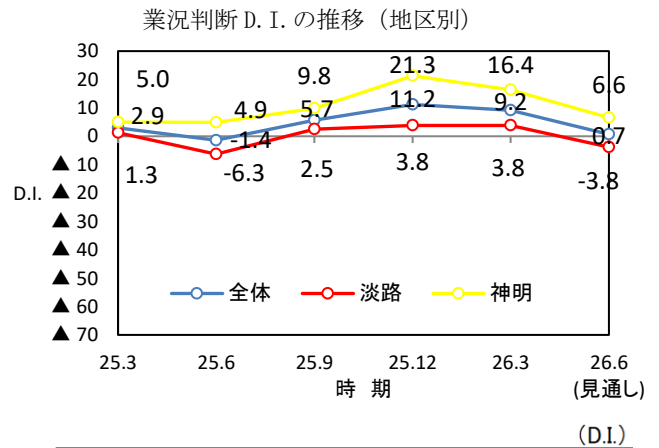
	25年 12月 (前期)	26年 3月 (今期)	26年 6月 (見通し)
業況	-0.9	-5.1	4.3
売上額(前期比)	2.6	-16.2	14.5
収益(前期比)	-7.7	-13.7	8.5
販売価格(前期比)	21.4	14.5	10.3
仕入価格(前期比)	39.3	34.2	27.4
人手過不足(過剰-不足)	-33.3	-25.6	-29.1
資金繰り(楽-苦)	-11.1	-8.5	-6.0
設備投資実施企業割合(%)	18.8	19.7	19.7

建設業

前期 今期 来期



今期の業況判断 D. I. は 9.2(前期 11.3)と 2.1 ㊦低下となった。地区別の業況は、淡路地区は 3.8(前期 3.8)と横ばい、神明地区は 16.4(前期 21.3)と 4.9 ㊦の低下となった。来期の業況は 0.7 と低下の見通しである。人手過不足については、▲36.2 で慢性的な人手不足の状態が継続する見通しとなっている。



お客様の声

公共工事の受注減少は業界全体にとって課題であり、小口リフォーム工事が中心となっている。今後は外部環境の変化に対応するため周辺地域に関する情報収集の強化に努めていく。

(淡路)

喫緊の経営課題は、従業員の高齢化及び人材確保であり、求人募集をかけても人材が定着しないため、現在は既存従業員の知人等を中心に採用活動を実施して対応している。

(神明)

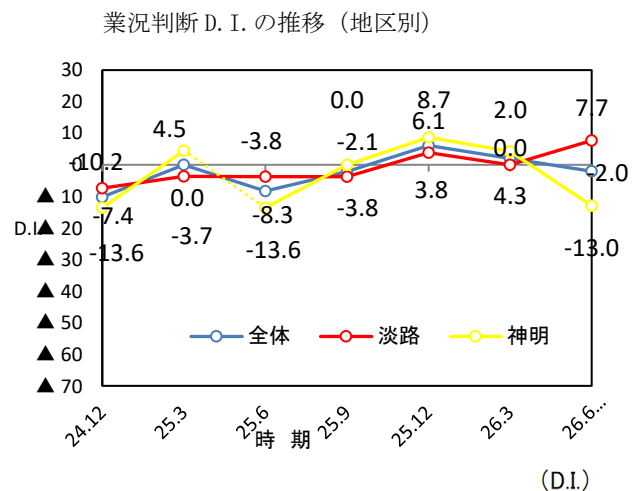
	25年 12月 (前期)	26年 3月 (今期)	26年 6月 (見通し)
業況	11.3	9.2	0.7
売上額(前期比)	14.2	11.3	-1.4
収益(前期比)	7.8	6.4	-10.6
販売価格(前期比)	23.4	23.4	12.9
仕入価格(前期比)	53.9	50.4	41.8
人手過不足(過剰-不足)	-37.6	-35.5	-36.2
資金繰り(楽-苦)	-0.7	-4.3	-5.7
設備投資実施企業割合(%)	16.3	14.9	14.2

不動産業

前期 今期 来期



今期の業況判断 D. I. は 2.0(前期 6.1)と 4.1 ㊦低下となった。地区別の業況は、淡路地区は 0.0(前期 3.8)、神明地区は 4.3(前期 8.7)となった。来期の業況予想は、▲2.0 と 4.0 ㊦悪化、売上額は横ばいの見通しとなっている。



お客様の声

淡路島内の不動産市況は活発であるが商品物件は高騰しており交渉が難航している。島外業者も積極的に進出しているため地域企業の強みを活かし情報力の強化が肝要と考える。

(淡路)

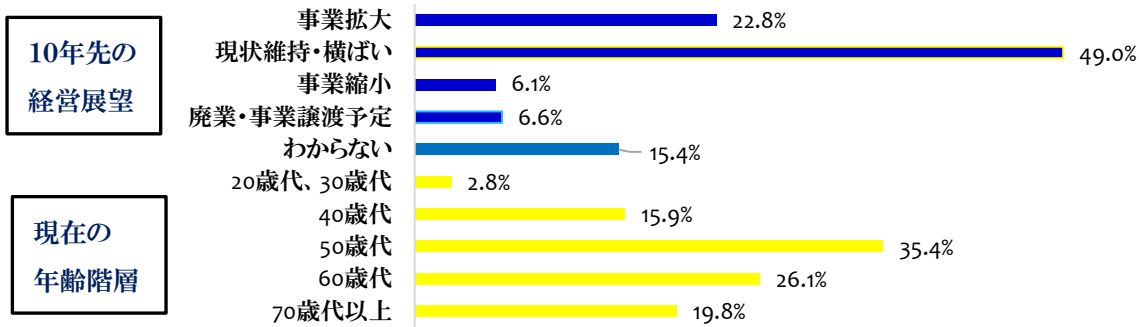
商品土地の不足・高騰が続く中、仕入エリアを絞り採算の合う商品土地のみを行っているため例年より仕入件数は減少している。また建築確認申請における審査期間が長期化しているため着工までの時期も遅延が発生している。

(神明)

	25年 12月 (前期)	26年 3月 (今期)	26年 6月 (見通し)
業況	6.1	2.0	-2.0
売上額(前期比)	6.1	0.0	0.0
収益(前期比)	2.0	-2.0	0.0
販売価格(前期比)	18.4	16.3	16.3
仕入価格(前期比)	26.5	26.5	20.4
人手過不足(過剰-不足)	-16.3	-10.2	-10.2
資金繰り(楽-苦)	-2.0	0.0	-2.0

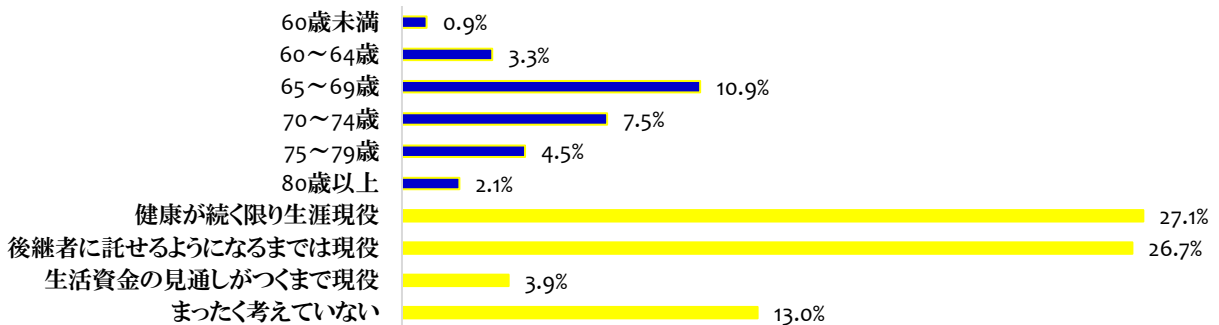
【問 1】. 今後の 10 年先の自社の経営について、どのように展望していらっしゃいますか。併せて、現在の社長（代表者）の年齢階層をお答えください。

10 年先の自社の経営について、「事業拡大」とする回答は 22.8%、「現状維持・横ばい」とする回答は 49.0%、「事業縮小・廃業・事業譲渡予定・わからない」の合計が 28.1%であった。現在の年齢階層では、50 歳代が 35.4%と最も多く、次いで 60 歳代が 26.1%であった。



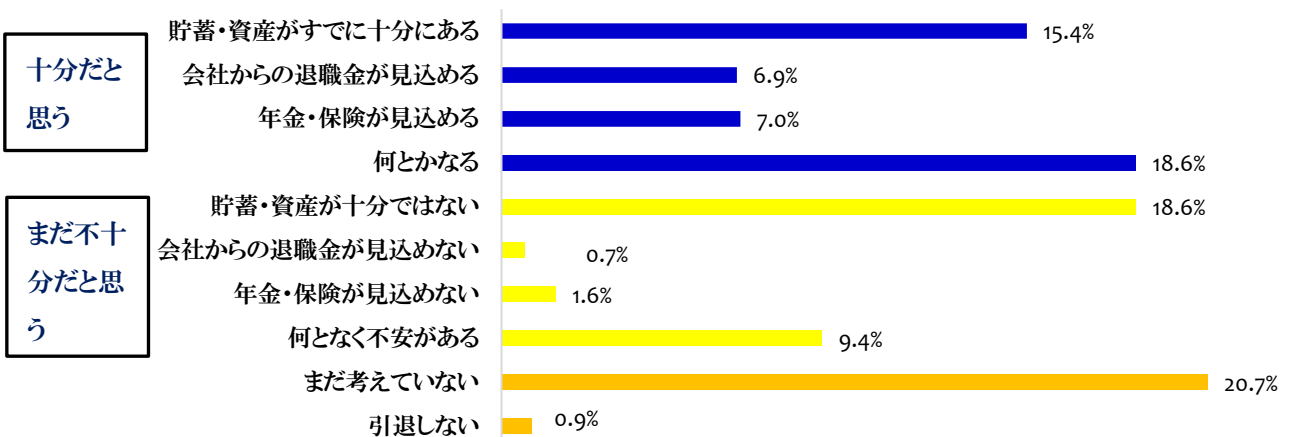
【問 2】. 経営者としていつ頃まで現役を続けたいと考えですか

現役を続けたいと思う年齢については、「健康が続く限り生涯現役」との回答が 27.1%、「後継者に託せるようになるまで現役」との回答が 26.7%であり、具体的な年齢での回答は少なかった。



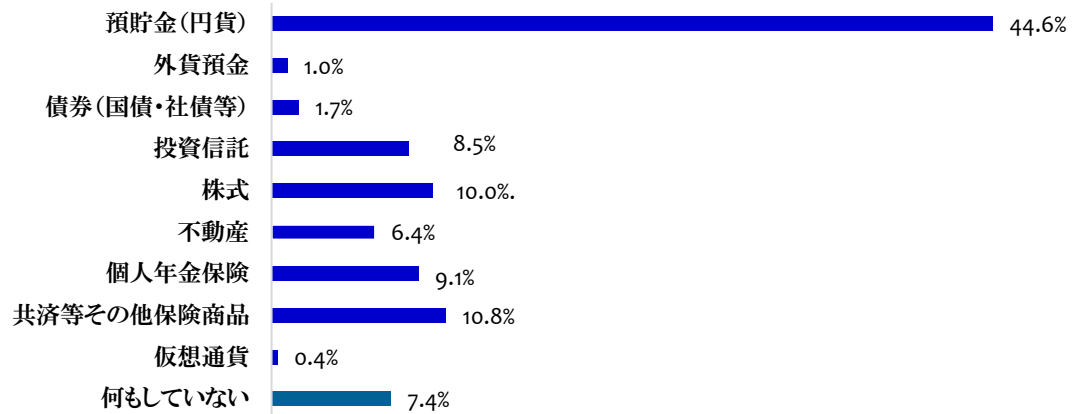
【問 3】. 経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。

引退後の生活資金については、約半数が貯蓄・退職金・保険金等により何とかなると回答したが、「貯蓄・資産が十分ではない」18.6%、「まだ考えていない」との回答が 20.7%と多く、不十分であるとの回答の合計が 30.3%と約 3 割を占めている。



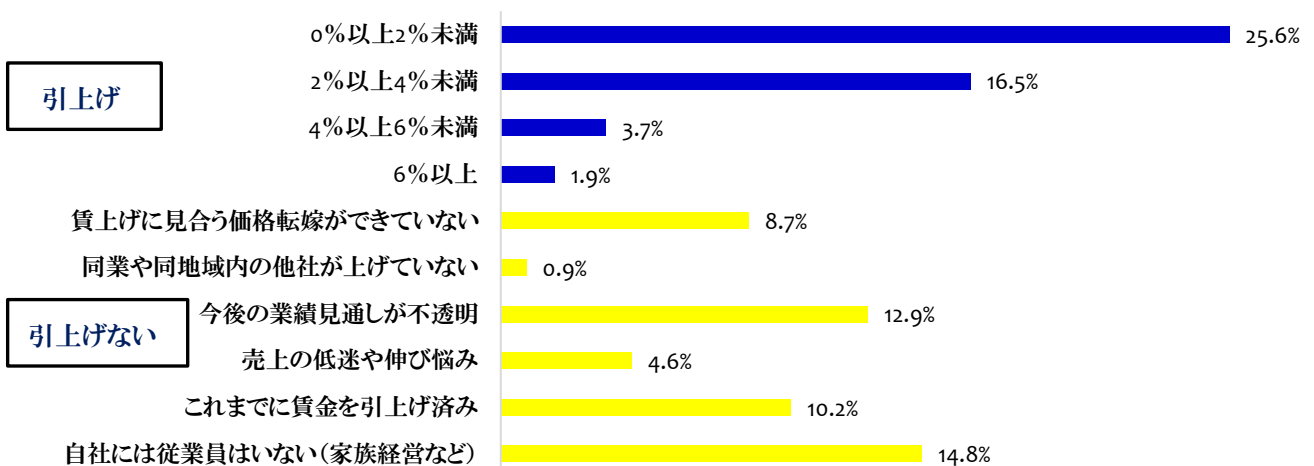
【問4】. 個人としてどのような資産管理・運用をしていらっしゃいますか。主なものについて3つ以内で選んでお答えください。

資産管理・運用については、預貯金が44.6%と最も多く、次いで共済等その他保険商品が10.8%、株式が10.0%となった。対して、何もしていないは7.4%であった。



【問5】. 人材定着などに向けて、2026年中に賃金（定期昇給分除く、賞与や一時金除く）の引上げを実施（実施予定を含む）しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率についてお答えください。また、引上げない場合はその理由についてお答えください。

2026年中に賃金の引き上げを実施するとの回答は、全体で47.7%で、そのうち2%未満との回答が25.6%と最も多かった。引上げないと回答した中では、「従業員はいない」との回答を除いた中では、「今後の業績見通しが不透明である」との回答が12.9%で最多であった。



わたしたちのマチの元気企業 ⑤7



Plants Cafe
コハルビヨリ



神戸から車で 40 分。淡路島の東海岸にある、カフェそしてバスクチーズケーキ専門店です。地域の皆さんに「美味しい！」と笑顔になってもらえるお店を目指しています。

SDGs 宣言を行い、地域に貢献できる店づくりを大切にしています。お花に囲まれた心地よい空間で、皆さまにちょっとした幸せを感じていただけたら嬉しいです。



Plants Cafe
コハルビヨリ

兵庫県淡路市久留麻3-1
open: 8:00-17:30
close: 火水 (祝日の火曜はopen)
TEL: 0799-70-1913



オンラインショップ



KOHARUBIYORI18

オンラインショップ <https://www.koharubiyori2017.com/>
Instagram koharubiyori18



自家焙煎のスペシャルティコーヒーはシェフ自ら焙煎し製造まで行っています。日々の暮らしに寄り添う飽きのこない味わいです。



2024年 選定
淡路島バスクチーズケーキ

2025年 選定
淡路島レモンのバスクチーズケーキ

「5 つ星ひょうご」に、2 年連続で選定していただきました。昨年に続き、私たちの取り組みを評価いただけたことを、スタッフ一同心より誇りに感じております。

「ひょうごッシモ」

オープニングセレモニーへ出席

2026 年 1 月に開催された兵庫県公式オンラインショップ「ひょうごッシモ」のオープンセレモニーに参加させていただきました。当日は記者発表に加え、試食会も行われ、兵庫県の「美味しい」が一堂に会する大変賑やかな舞台となりました。試食会では、兵庫県知事にもお召し上がりいただき、大変励みになる温かいコメントを頂戴しました。



淡路島レモンの
バスクチーズケーキ

兵庫・淡路島の豊かな恵みをもっと身近に。素材の魅力を大切に、皆さまに喜ばれるものづくりに励みます。これからも変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。

わたしたちのまちの元気企業 58



中村重機商事株式会社

1970年に創立し、50年以上に渡り多彩な現場にクレーン車を送り、街を創造するものづくりに貢献しています。兵庫県随一のクレーンを保有し、高品質・最新の大型特殊車両を多彩な現場環境に応じて最適な重機とオペレーターを送り出しています。

「未来の街づくりの基礎をつくっている」という誇りを持ちながら、日々地域のために取り組んでいます。



【SDGs】の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献しています。



技術力・判断力・創造力は人間力から生まれる。人がすべての会社です。やる気のある女性を積極的に採用し、きめ細やかな女性の感性を大切にしています。

- 会社名：中村重機商事株式会社
- 所在地：兵庫県加古川市加古川町南備後 42-1
- 創業：昭和45年4月1日
- 資本金：1000万円
- 従業員数：49名(うち女性9名)
- 事業内容：各種クレーン作業
一般運送
重量物運搬据付
- HP：<https://nakamura-ju.co.jp/>

